

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和5年 1月 27日

事業所名: 児童発達支援・放課後等デイサービスみなのか波多江

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		活動ごとにスペースを分けています	
	2	職員の配置数は適切である	○		専門性を持つスタッフを配置しています	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		定期的支援会議や業務の役割分担などについて話し合いの中で、スタッフの意見を取り入れています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		年1回アンケートを実施し、意見を集計したうえで課題点があるときは改善できるように努力します。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページで公開しています	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		自己評価により業務改善を行い、支援の品質向上に努めています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している		○		外部研修など、コロナ禍のためリモートで会議に参加しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		半年に1回モニタリングを実施し、計画の見直しと確認をしています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		利用開始時と新年度に実施しています。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		スタッフ会議の時、全員でプログラム内容の検討を実施しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		保護者や利用児童の意見を取り入れながら、年間を通して様々な企画を計画しています	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		日々の活動が固定化しないように設定しています。休日や長期休暇には特別イベントを導入し取り組んでいます。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		保護者様からの情報提供をもとに、各プログラムを状況に応じて設定をしています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		始業前に全員でミーティングを実施して確認をしています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		終業時に全員でミーティングを実施し、共有しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		個別支援に計画に基づいた評価と、その日の様子を記録しています。	
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		半年毎にモニタリングを実施し、見直しの検討をしています。		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っている	○				

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		保護者さまを通じて情報共有をさせて頂いています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在、医療的ケアを必要とする児童のお預かりがありません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		担当者会議や書面において情報共有をしています。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		○		現在、該当する児童がおりません。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		研修への参加などで、連携を図り支援に活かしています。	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		コロナウイルス感染予防の視点から行っていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○		定期的に参加し、情報共有をしています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳や送迎時にお話をする機会を設けています。	
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○		要望や必要に応じて実施しています。		
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明をさせて頂いています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		相談があった時には、電話・連絡帳・送迎時において対応させて頂いています。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		コロナウイルス感染予防の視点から行っていませんが、今後において検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		窓口対応者と責任者を配置し、迅速に対応ができるようにしています。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○		現在は発行していませんが今後、検討します。
	35	個人情報に十分注意している	○		活動写真の掲載や書類の管理など、十分に注意を払っています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○		コロナウイルス感染予防の観点より、実施しておりません。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		マニュアルを作成し、周知しています。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		年2回、実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		○		内部研修を予定しています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		お預かり中に危険が迫っている時、一時的に動きを制御することがあります。保護者さまには事前の説明と、制御した時には状況説明をさせていただきます。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		医師の指示書がある場合には対応します。現在、食物アレルギーがある児童には保護者からの指導を受け対応しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			